

袖ヶ浦市長 粕谷智浩さま

## 申し入れ書

2022年2月15日  
千葉市中央区中央3-15-6  
やまちょうビル 3階  
千葉県市民オンブズマン連絡会議  
代表幹事 廣瀬理夫

### 「庁舎事務什器購入」の入札に関する申し入れ

当会は、地方公共団体等にかかわる不正・不当な行為を監視・是正し、また地方公共団体等に対し施策への提言を行うことをとおして、健全な住民自治の実現に寄与することを目的として設立された、任意団体です。  
当会の総意として、以下を申し入れます。

### 記

#### 「1」申し入れの趣旨

- 1、 袖ヶ浦市公告第4号（「事業名 庁舎事務什器購入」）は入札を延期し、公告内容を整備したうえで、再入札を行うこと。
- 2、 厳しい財政状況にかんがみ、使用不可の什器のみを購入すること。

#### 「2」理由

袖ヶ浦市公告第4号（令和4年1月24日）により表記事業が公告されている。

「事業の概要」は、「袖ヶ浦市庁舎整備工事」により「庁舎整備工事に伴い老朽化した事務什器の更新及び新設箇所の整備を行うため、新たに事務什器を購入する。」目的で実施するもので、「制限付き一般競争入札」により、入札期間（令和4年2月10日から同15日まで）、開札日は令和4年2月16日である。

制限付き一般競争入札にした目的は、特記仕様書ほかによると納品リストに

あるメーカー3社に限定すること、であることが伺える。

入札の際の予定価格、制限価格も非公表で、事業に必要とする経費は不明である。このため、入札の公平性が損なわれ、談合が存在しやすい発注手順となっている。

#### 1) 「袖ヶ浦市のおかれた財務状況」

袖ヶ浦市議会は、「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書一令和3年9月29日」を決定し、千葉県袖ヶ浦市議会議長佐藤麗子として、衆参両院議長、内閣総理大臣ほか関係5大臣あてに送付した。

意見書によると「新型コロナウイルス感染症のまん延により、地域経済にも大きな影響が及び、地方財政は来年度においても、引き続き、巨額の財政不足が避けられない厳しい状況に直面している」と訴え、3点にわたり財源確保について、「自動車税・軽自動車税の・・・更なる延長は断じて行わないこと」などと**窮状を訴え**、「確実に実現されるよう、**強く要望する。**」と結んでいる。

#### 2) 袖ヶ浦市長は、「令和3年度第2回袖ヶ浦市議会定例会における施政方針、として「財政運営のうち、・・・安定した財政運営については、・・・市税収入の大幅な減少を**財政調整基金からの繰り入れ**で賄う非常に厳しいものであり・・・」と認識し、「取りくみとして・・・、効率的な行政運営による会計年度任用職員を含めた**人件費の抑制**に努めてまいります」と述べている。

歳入予算については、「・・・市税全体としては、**前年度より5億9,625万7千円減**の129億2,484万9千円を見込んでおります。歳出予算については、・・・庁舎整備事業費などの普通建設事業費等の増額をみこんでおります。これら事業の財源を確保するため、**経常経費の抑制を継続**するとともに、補助金の確保に努めてまいります」、とし、**人件費の抑制に努める、**」と大胆な方針を述べている。

市議会の意見書および市の施政方針に述べているように、当市は財政の抑制には一段と努力、工夫が必要である、との認識をあらわしている。

#### 3) 無駄な購入

「庁舎事務什器購入」事業は、公告第4号による仕様の概要を点検したところ、什器の選定には大きな無駄が存在していることが判明した。

購入には、「老朽化した事務什器の更新」を判定した形跡はなく、市役所業

務の全ての什器を網羅していると思われる。

例えば、教育長の椅子・部課長の机、椅子がどれほど老朽化が進み、使用に耐えられないものか、判定した形跡はない。

地階の文書棚を更新する計画である。物品の置き場所に過ぎない什器を更新する理由が不明である。

一斉に新品の什器を使うのは、職員の意欲向上に役立つかもしれないが、市財政の現状を憂い、また、人件費の抑制をも図る財政計画の一方で、このような野放図は許されない。

#### 4) 入札談合の疑い

① 入札をメーカー3社の仕様を指定し、製品仕様コードで各製品を特定している。

しかし、公平であるべき仕様書の内容に次のような問題がある。

イ 該当製品無し、の仕様番号がある。

オカムラ（以下 A社とよぶ）。イトーキ（以下 B社と呼ぶ）に製品仕様コードが記名され、内田洋行（以下 C社と呼ぶ。）には該当製品無し、とある。

別添5 1期棟同等品リスト 38番。

既存棟同等品リスト 40番、41番。

ロ 特注仕様がある。

B、C社に、開口寸法特注、の記載。

これは特注品の発注を意味し、納期、価格に影響する。

既存棟 B社、C社 8番。

ハ 品番不明、の記載。

既存棟リスト C社 17番。

C社には発注の意思がないと見なされ、入札の公平が担保されない。

② 積算作業が困難

公告が1月24日で見積り提出期限が2月10日から同15日まで。仕様内容などの質問の受付期限が2月1日。1週間以内に、積算を行い、質問を提出するのは、困難で、実行するには、事前の情報提供が伺える。

仕様項目に、上記のような多くの疑問があるのでは、積算は無理、と言わざるを得ない。

5) 地元有力者が応札に介入の疑い

地元有力者が地元業者を周旋しているとのうわさが出ている。

発注や仕様条件が上記のように不明な点が多くあつては、業者の暗躍につながっていると疑われて当然であろう。

結語

袖ヶ浦市のおかれた財政状況は決して楽観できるものではないことは、袖ヶ浦市長、袖ヶ浦市会議長が述べたとおり、共通の認識と思われる。

コロナ禍が進行している中で、また自然災害が今後も未曾有の被害が懸念される中で、市役所庁舎の建設には多くの意見が存在しているが、さらには、十分使用できる庁舎事務什器の机、いす、ロッカーなどを廃棄して、特注までしたうえで、新品に一斉交換する財政余裕は、袖ヶ浦市には無いはずだ。

そのため、具体的には、

- 1・まずは、管理職以上の什器は現用のものを使用し、職員に範を示すこと。
- 2・地下室の書庫什器は現用のものを使用すること。
- 3・入札は袖ヶ浦市庁舎整備工事の進捗にあわせ、3期に分割すること。  
これにより、地元企業の参画を促し、地域振興の効果が期待できる。
- 4・また、これにより入札仕様書の見直し期間を設け、より精度の高い仕様を設定出来るはずである。
- 5・使用不可の程度を耐用年数、償却年数などを検討し、公開すること。
- 6・特定指名競争入札をとりやめ、一般競争入札で行うこと。

これらにより、談合の介在を排除することが期待できるとともに、市財政の向上に貢献できる。

以上

問合せ 担当 : 村越 電話 : 090-9367-3798
-----------------------------------